

# 新機種紹介 機関誌編集委員会

## ▶ 〈02〉 掘削機械

|            |   |                 |
|------------|---|-----------------|
| 23-〈02〉-07 | ヤンマー建機<br>後方小旋回油圧ショベル<br>ViO80-7, SV100-7 | '23.6 発売<br>新機種 |
|------------|---|-----------------|

当該機は、従来機である8tクラス油圧ショベル「ViO80-1B」、10tクラス油圧ショベル「SV100-2A」のフルモデルチェンジ機である。

ViO80-7の特徴としてエンジン出力を19%向上させるためターボエンジンを搭載し、それにより従来機から掘削スピードを15%、登坂速度を10%向上させた。また油圧シリンダ径の小径化と、ポンプの分流バランス調整により、ターボエンジンを搭載していても従来機同等の燃費性能を確保することに成功した。さらに油圧回路の高圧化により、AUX動作においてより作業圧が高い動作でもスムーズに作業が可能となっている。

エンジンの冷却方式を従来の吐出式から吸込式に変更し、ファンからの周囲騒音への影響を極力小さくすることでViO80-7は国土交通省が定める超低騒音型建設機械の基準を満たしている。事前に流体解析にて風流れ、風速分布、風圧力を確認しながらレイアウトを決定し、また実機での音源分離や周波数分析等を駆使することで、吸込方式において最適なボンネット開口、部品レイアウトになるよう設計している。

油圧システムはヤンマー独自の「ViPPS2i」を採用している。ViPPS2iとは独立した2つのポンプを負荷に応じて個別に制御し、必要な個所に必要な油量だけを供給することで、スムーズな複合操作性と低燃費を実現した油圧システムである。SV100-7はViPPS2iを新たに搭載することで更なる燃費の向上を図っており、従来機に対して燃料1L当たりの作業量を15%向上している。またポンプ特性の変更により登坂速度を25%向上しており、性能向上も図っている。

周囲への安全性を向上させるため、右側方と後方にカメラを標準搭載した。また従来機よりガラス面積を大きくしたキャビンを採用し、死角を少なくすることでより視界性を向上させている。

表-1 ViO80-7の主な仕様

|             |                               |                    |
|-------------|-------------------------------|--------------------|
| 機械質量        | (t)                           | 8.10               |
| 定格出力        | (kW (PS) /min <sup>-1</sup> ) | 46.7 (63.5) /1.700 |
| バケット容量      | (m <sup>3</sup> )             | 0.28               |
| バケット幅       | (m)                           | 0.75               |
| 後端旋回半径      | (m)                           | 1.145              |
| 走行速度 高速/低速  | (km/h)                        | 4.5/2.3            |
| 接地圧         | (kPa)                         | 35.9               |
| 輸送時寸法       |                               |                    |
| 全長          | (m)                           | 6.39               |
| 全幅          | (m)                           | 2.29               |
| 全高          | (m)                           | 2.54               |
| 標準小売価格 (税抜) | (百万円)                         | 13.104             |

表-2 SV100-7の主な仕様

|             |                               |                    |
|-------------|-------------------------------|--------------------|
| 機械質量        | (t)                           | 9.67               |
| 定格出力        | (kW (PS) /min <sup>-1</sup> ) | 51.0 (69.5) /2.100 |
| バケット容量      | (m <sup>3</sup> )             | 0.37               |
| バケット幅       | (m)                           | 0.95               |
| 後端旋回半径      | (m)                           | 1.365              |
| 走行速度 高速/低速  | (km/h)                        | 4.0/2.0            |
| 接地圧         | (kPa)                         | 38.6               |
| 輸送時寸法       |                               |                    |
| 全長          | (m)                           | 6.36               |
| 全幅          | (m)                           | 2.32               |
| 全高          | (m)                           | 2.67               |
| 標準小売価格 (税抜) | (百万円)                         | 14.849             |



写真-1 (左) ヤンマー ViO80-7 後方小旋回油圧ショベル  
(右) ヤンマー SV100-7 後方小旋回油圧ショベル

問合せ先：ヤンマー建機(株) 営業統括部 販売促進部  
〒833-0055 福岡県筑後市熊野 1717-1

## ▶ 〈05〉 クレーン、インクラインおよびウインチ

|            |                                  |                 |
|------------|----------------------------------|-----------------|
| 23-〈05〉-04 | タダノ<br>オールテレーンクレーン<br>AC 6.300-1 | '23.8 発売<br>新機種 |
|------------|----------------------------------|-----------------|

最大クレーン性能300tの6軸オールテレーンクレーンの新製品であり、欧州排出ガス規制 EU StageV 対応のエンジンを搭載している。

80mのロングブームを採用し、高揚程の作業とパワフルな吊り上げ性能を両立。ジブなしでも高揚程作業が可能のため、揚重作業の効率化を実現する。

また多様なジブ仕様を設定しており、スタンダード仕様の油圧チルトジブのほか、フルスペック仕様では8種類の豊富なジブ仕様を設定。現場や作業に合わせてスタンダード仕様に付属している油圧チルトジブに加え、3種類のフィックスジブと3種類のラフィング

新機種紹介

表-3 AC 6.300-1 オールテレークレーンの主な仕様

|                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 最大吊り上げ能力          |                        |
| ブーム (kg × m)      | 140,000 × 5.0          |
| 油圧チルトジブ (kg × m)  | 22,500 × 12.0          |
| フィックスジブ (kg × m)  | 28,400 × 4.5           |
| ラフィングジブ (kg × m)  | 28,800 × 13.0          |
| ランナー (kg × m)     | 40,000 × 20.0          |
| 最大作業半径            |                        |
| ブーム (kg × m)      | 74.0 × 2.2             |
| 油圧チルトジブ (kg × m)  | 86.0 × 1.2             |
| フィックスジブ (kg × m)  | 90.0 × 1.3             |
| ラフィングジブ (kg × m)  | 82.0 × 2.5             |
| ランナー (kg × m)     | 74.0 × 1.9             |
| アウトリガ             |                        |
| 最大張出幅 (m)         | 8.48                   |
| 中間張出幅 (m)         | 4.02, 5.52, 6.98       |
| 最小張出幅 (m)         | 2.73                   |
| 公道走行状態寸法          |                        |
| 全長 × 全幅 × 全高 (mm) | 15,350 × 3,000 × 3,990 |
| 公道走行状態            |                        |
| 車両総重量 (kg)        | 44,070                 |
| 走行性能 最高速度 (km/h)  | 85                     |
| 価格 (税別) (百万円)     |                        |
| スタンダード仕様          | 410                    |
| フルスペック仕様          | 470                    |

ジブ、ランナーから選択が可能である。

クレーンの安全を見守る過負荷防止装置として IC-1 が搭載されており、ディスプレイ上での直感的な操作や、故障の際には自己診断機能でオペレータをサポートする。

公道走行時は旋回台付きの走行スタイルであり、組立・搬送準備時間の短縮につながる。

さらに定期メンテナンスの負担低減にもつながるクレーン部とキャリヤ部共通のシングルエンジン方式を採用した。



写真-2 タダノ AC 6.300-1 オールテレークレーン

問合せ先：(株)タダノ 総務部 広報・広宣 G  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目2番地1  
KANDA SQUARE 18階